

小池晃副委員長 下関で「5議席必勝」の訴え



7月16日、山口県下関において、小池晃・党副委員長を迎えての街頭演説会が開催され、450人の聴衆が詰めかけました。

小池氏は、東京都議選での日本共産党の大躍進をこの参議院選挙に引き継ごうと訴え。参議院選挙の中盤までの論戦を踏まえ、「自共対決」の構図で選挙が進行していること、アベノミクスへ明確な批判と対案を持っている日本共産党の政策を判り易く訴え、「比例5議席必勝を」と結びました。(写真)

仁比比例候補 山陽路を駆けた翌日16日は 愛媛県松山で気迫の訴え



14日、15日と岡山、広島、山口と駆け回った仁比そうへい比例候補は、今日16日は、瀬戸内海を超えて愛媛県で終日行動。「共産党5議席を必ず」「憲法を守る議席、仁比そうへいを再び国会に。」と気迫の訴えをしました。(写真)

穀田恵二・国会対策委員長 浜田・出雲・松江を駆ける



16日、穀田恵二・国会対策委員長が島根県入りし、島根県を東西に縦断して訴えました。

まず、午前中に浜田市で街頭演説会と決起集会で訴え。そして午後からは出雲市で、夕方に松江市で街頭から訴えました。それぞれの演説場所には、浜田150人、出雲200人、松江250人が参加し、比例5議席へ盛り上がりました。

とりわけ、浜田市を含む西部地区では国政選挙で国会議員を迎えた演説会としては初めての取り組みであり、その点でも意気が上がる取り組みとなりました。(写真)

比例5人当選へ 党員は「比例区は仁比そうへい」と書くよう徹底を